



6月号

2023. 5. 31尚徳福祉会 境木保育園

晴れたり雨が降ったり、天気の移り変わりが多いこの時期。

室内や戸外に関係なく、子どもたちは汗ばみながらも日々色々な遊びを楽しんでいます。本格的に梅雨に入ると、室内での活動が多くなりますが、園でも、室内の換気や消毒・除菌などの衛生管理の徹底に務めながら、安心して子どもたちが活動できる環境作りをしていきたいと思えます。

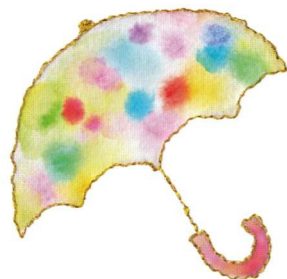
5月は各クラスで懇談会を行いました。保護者の方と子どもたちの様子についてお話をすることができて、よい時間を過ごせました。当日欠席された保護者の方にはレジメをお配りしましたので、ご覧いただき何かご質問等ありましたら、遠慮なくお声かけください。6月は幼児クラスは遠足に行きます。お友だちと楽しい時間が過ごせるといいなと思っています。

境木保育園 園長 小山孝恵

# 6月の予定

6月 1日(木)	どろんこ始まり	16日(金)	りんご組・ぶどう組遠足
2日(金)	いちご組遠足	19日(月)	英語であそぼう
5日(月)	英語であそぼう	20日(火)	尿検査回収(幼児クラス)
12日(月)	さくらんぼ組身体測定	21日(水)	マリノス教室
13日(火)	避難訓練 もも組身体測定	23日(金)	スイーツパラダイス
14日(水)	ばなな組身体測定	27日(火)	誕生会
15日(木)	幼児クラス身体測定 内科健診	29日(木)	歯科健診

\* 6月19日~30日、横浜保育福祉専門学校から実習生が来ます。



発熱時の  
対応について

### <保育中の対応について>

保護者への連絡が望ましい場合	至急受診が必要と考えられる場合
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 38℃以上の発熱があり、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気がなく機嫌が悪いとき</li> <li>・咳で眠れず目覚めるとき</li> <li>・排尿回数がいつもより減っているとき</li> <li>・食欲なく水分が摂れないとき</li> </ul> </li> </ul> <p>※熱性けいれんの既往児が37.5℃以上の発熱があるときは医師の指示に従う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 38℃以上の発熱の有無に関わらず、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・顔色が悪く苦しそうなとき</li> <li>・小鼻がピクピクして呼吸が速いとき</li> <li>・意識がはっきりしないとき</li> <li>・頻回な嘔吐や下痢があるとき</li> <li>・不機嫌でぐったりしているとき</li> <li>・けいれんが起きたとき</li> </ul> </li> <li>○ 3か月未満児で38℃以上の発熱があるとき</li> </ul>

### <登園前に保護者から相談を受けた場合の対応について>

以下の表に該当する場合には、登園を控えるよう保護者に伝えるなどの対応が必要。

登園を控えるのが望ましい場合
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 24時間以内に38℃以上の熱が出た場合や、又は解熱剤を使用している場合。</li> <li>○ 朝から37.5℃を超えた熱があることに加えて、元気がなく機嫌が悪い、食欲がなく朝食・水分が摂れていないなど全身状態が不良である場合。 ※ 例えば、朝から37.8℃の熱があることに加えて、機嫌が悪く、食欲がないなど全身状態が不良な場合、登園を控えるのが望ましいと考えられる。</li> </ul>

### ～お願い～

- ★マニキュアを付けているとはがれたときに、小さいお友だちの口に入ることもありますので、マニキュアなどはお家でたのしんでいただき、保育園に登園するときは、きれいに落としていただけるようお願いいたします。
- ★リュックに付けているキーホルダー等は、紛失したり、取れて誤飲があったりなど思わぬ事故につながりますので、はずしていただけるようお願いいたします。



**丈夫な歯を作ろう**  
6月4日は「虫歯予防デー」です。そして1週間は「歯の衛生週間」です。小さいころから、虫歯にならない食生活や歯みがきの習慣をつけていくことが大切です。愛情たっぷりの仕上げみがきも楽しく行っていきましょう。

#### ★歯みがきの大切さ★

食事の後は、食べ物のカスが歯につきまます。そのままにしておくと、口の中の温度と水分によって、化学変化をおこし、虫歯の原因になります。まず、食後は歯磨きをしましょう。歯みがきがむずかしい小さい子は、水を飲んだりゆすいだりして、清潔にしましょう。

#### ☆栄養のバランス☆

糖分のとりすぎは、虫歯の原因のひとつ。規則正しく食べて、カルシウムやビタミンA・Dなどの骨や歯を作る栄養素を十分にとれる食事を心がけましょう。

#### ★よくかんで食べる★

軟らかいものばかり食べていると、あごの発達が悪くなったり、歯肉炎や歯並びが悪くなる原因になります。よくかむことを、習慣化しましょう。